

看護師のたまご新聞

令和7年2月号

こんにちは！二年生のアルバム委員です。

私たち二年生は、現在、四月からの実習に向けて各領域別にグループ学習を行っています。事例から看護過程を展開し、看護の方向性を考え、対象に応じた看護援助を実際に行いました。このグループ学習では、各々の意見や看護を共有しあうことで、ほかのメンバーの看護観を知り、自己の課題を明確にすることができています。



老年や精神の授業では、対象にあったレクリエーションをグループごとに考え、実際に自分たちで道具を作って実践しました。自分たちで体験してみることで、レクリエーションを受ける側の視点に立って考えることができ、多くの気づきがありました。

臨床判断の授業では、OSCE という試験を行いました。その試験は、その時の患者さんの状態から瞬時に必要な看護を判断し、実践するという、異変に気付く力・判断力・知識が求められるものです。これらは、看護師にとって必要不可欠なものであり、OSCE によって身につけられた力は、私たちの大きな成長につながりました。



四月からの実習では、実際の患者さんに合わせた看護を展開する必要があります。このグループ学習での学びをもとに、基礎看護学実習Ⅱより、さらにレベルアップした看護を提供するために今後もクラス全体で高め合っていきます。